

水質検査結果書

WAL0273
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013 山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235 (24) 4427 FAX0235 (24) 4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	水質基準項目(24項目)
試料名称	県水系
試料採取場所	真室川町中央公民館
試料採取日	令和8年6月18日 9:50
試料採取時の環境条件等	晴(前日 晴) 気温26.0℃ 水温20.5℃ 残留塩素0.4mg/L
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 令和8年6月19日

2 水質検査結果及び分析方法 平成15年厚生労働省告示第261号

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
1	一般細菌	0 個/mL	適	100	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	適	検出されないこと	特定酵素基質培地法
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	< 0.001 mg/L	適	0.01	イオンクロマトグラフ・ストカム吸光光度法
20	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)	< 0.000005 mg/L	適	0.00005	SPE液体クロマトグラフ質量分析法
22	塩素酸	< 0.06 mg/L	適	0.6	イオンクロマトグラフ法
23	クロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.02	液体クロマトグラフ質量分析法
24	クロロホルム	0.013 mg/L	適	0.06	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
25	ジクロロ酢酸	0.005 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
26	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	適	0.1	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
27	臭素酸	< 0.001 mg/L	適	0.01	液体クロマトグラフ質量分析法
28	総トリハロメタン	0.020 mg/L	適	0.1	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
29	トリクロロ酢酸	0.005 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
30	ブロモジクロロメタン	0.006 mg/L	適	0.03	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
31	ブロモホルム	< 0.001 mg/L	適	0.09	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
32	ホルムアルデヒド	< 0.008 mg/L	適	0.08	誘導体化高速液体クロマトグラフ法
34	アルミニウム及びその化合物	0.031 mg/L	適	0.2	誘導結合プラズマ質量分析法
39	塩化物イオン	7 mg/L	適	200	イオンクロマトグラフ法
45	非イオン界面活性剤	< 0.005 mg/L	適	0.02	SPE-吸光光度法

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
47	有機物(TOCの量)	0.5 mg/L	適	3	全有機炭素計測定法
48	pH値	7.2	適	5.8 ^{以上} 8.6 ^{以下}	ガラス電極法
49	味	異常なし	適	異常でないこと	官能法
50	臭気	異常なし	適	異常でないこと	官能法
51	色度	< 0.5 度	適	5	透過光測定法
52	濁度	< 0.1 度	適	2	透過光測定法

備考)検査結果の欄で【<...】は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

以下余白

水質検査結果書

WAL0274
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235(24)4427 FAX0235(24)4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	水質基準項目(23項目)
試料名称	秋山系
試料採取場所	秋山スキーハウス
試料採取日	令和8年6月18日 11:25
試料採取時の環境条件等	晴(前日 晴) 気温26.5℃ 水温19.2℃ 残留塩素0.5mg/L
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 令和8年6月19日

2 水質検査結果及び分析方法 平成15年厚生労働省告示第261号

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
1	一般細菌	0 個/mL	適	100	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	適	検出されないこと	特定酵素基質培地法
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	< 0.001 mg/L	適	0.01	イオンクロマトグラフ・ストカム吸光光度法
20	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)	< 0.000005 mg/L	適	0.000005	SPE液体クロマトグラフ質量分析法
22	塩素酸	0.23 mg/L	適	0.6	イオンクロマトグラフ法
23	クロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.02	液体クロマトグラフ質量分析法
24	クロロホルム	0.006 mg/L	適	0.06	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
25	ジクロロ酢酸	0.004 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
26	ジブロモクロロメタン	0.006 mg/L	適	0.1	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
27	臭素酸	< 0.001 mg/L	適	0.01	液体クロマトグラフ質量分析法
28	総トリハロメタン	0.020 mg/L	適	0.1	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
29	トリクロロ酢酸	0.004 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
30	ブロモジクロロメタン	0.008 mg/L	適	0.03	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
31	ブロモホルム	< 0.001 mg/L	適	0.09	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
32	ホルムアルデヒド	< 0.008 mg/L	適	0.08	誘導体化高速液体クロマトグラフ法
39	塩化物イオン	11 mg/L	適	200	イオンクロマトグラフ法
45	非イオン界面活性剤	< 0.005 mg/L	適	0.02	SPE-吸光光度法
47	有機物(TOCの量)	0.6 mg/L	適	3	全有機炭素計測定法

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
48	p H値	7.0	適	5.8 ^{以上} 8.6 ^{以下}	ガラス電極法
49	味	異常なし	適	異常でないこと	官能法
50	臭気	異常なし	適	異常でないこと	官能法
51	色度	< 0.5 度	適	5	透過光測定法
52	濁度	< 0.1 度	適	2	透過光測定法

備考)検査結果の欄で【<...】は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

以下余白

水質検査結果書

WAL0275
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235 (24) 4427 FAX0235 (24) 4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	水質基準項目(25項目)
試料名称	大沢系
試料採取場所	安楽城地区総合施設
試料採取日	令和8年6月18日 10:35
試料採取時の環境条件等	晴(前日 晴) 気温26.0℃ 水温21.0℃ 残留塩素0.5mg/L
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 令和8年6月19日

2 水質検査結果及び分析方法 平成15年厚生労働省告示第261号

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
1	一般細菌	0 個/mL	適	100	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	適	検出されないこと	特定酵素基質培地法
6	鉛及びその化合物	< 0.001 mg/L	適	0.01	誘導結合プラズマ質量分析法
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	< 0.001 mg/L	適	0.01	イオンクロマトグラフポストアーク吸光光度法
20	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)	< 0.000005 mg/L	適	0.00005	SPE液体クロマトグラフ質量分析法
22	塩素酸	0.10 mg/L	適	0.6	イオンクロマトグラフ法
23	クロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.02	液体クロマトグラフ質量分析法
24	クロロホルム	< 0.001 mg/L	適	0.06	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
25	ジクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
26	ジブロモクロロメタン	0.002 mg/L	適	0.1	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
27	臭素酸	< 0.001 mg/L	適	0.01	液体クロマトグラフ質量分析法
28	総トリハロメタン	0.002 mg/L	適	0.1	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
29	トリクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
30	ブロモジクロロメタン	< 0.001 mg/L	適	0.03	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
31	ブロモホルム	< 0.001 mg/L	適	0.09	P&Tカラムクロマトグラフ質量分析法
32	ホルムアルデヒド	< 0.008 mg/L	適	0.08	誘導体化高速液体クロマトグラフ法
39	塩化物イオン	9 mg/L	適	200	イオンクロマトグラフ法
41	蒸発残留物	100 mg/L	適	500	重量法

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
45	非イオン界面活性剤	< 0.005 mg/L	適	0.02	SPE-吸光光度法
47	有機物(TOCの量)	< 0.3 mg/L	適	3	全有機炭素計測定法
48	pH値	6.3	適	5.8 ^{以上} 8.6 ^{以下}	ガラス電極法
49	味	異常なし	適	異常でないこと	官能法
50	臭気	異常なし	適	異常でないこと	官能法
51	色度	< 0.5 度	適	5	透過光測定法
52	濁度	< 0.1 度	適	2	透過光測定法

備考)検査結果の欄で【<...】は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

以下余白

水質検査結果書

WAL0276
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235(24)4427 FAX0235(24)4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	水質基準項目(24項目)
試料名称	差首鍋水系
試料採取場所	ふるさと伝承館
試料採取日	令和8年6月18日 10:15
試料採取時の環境条件等	晴(前日 晴) 気温23.0℃ 水温19.0℃ 残留塩素0.4mg/L
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 令和8年6月19日

2 水質検査結果及び分析方法 平成15年厚生労働省告示第261号

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
1	一般細菌	0 個/mL	適	100	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	適	検出されないこと	特定酵素基質培地法
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	< 0.001 mg/L	適	0.01	イオンクロマトグラフ・ストカム吸光光度法
20	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)	< 0.000005 mg/L	適	0.000005	SPE液体クロマトグラフ質量分析法
22	塩素酸	0.16 mg/L	適	0.6	イオンクロマトグラフ法
23	クロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.02	液体クロマトグラフ質量分析法
24	クロロホルム	0.001 mg/L	適	0.06	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
25	ジクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
26	ジブロモクロロメタン	0.003 mg/L	適	0.1	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
27	臭素酸	< 0.001 mg/L	適	0.01	液体クロマトグラフ質量分析法
28	総トリハロメタン	0.006 mg/L	適	0.1	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
29	トリクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
30	ブロモジクロロメタン	0.002 mg/L	適	0.03	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
31	ブロモホルム	< 0.001 mg/L	適	0.09	P&Tガスクロマトグラフ質量分析法
32	ホルムアルデヒド	< 0.008 mg/L	適	0.08	誘導体化高速液体クロマトグラフ法
34	アルミニウム及びその化合物	0.029 mg/L	適	0.2	誘導結合プラズマ質量分析法
39	塩化物イオン	8 mg/L	適	200	イオンクロマトグラフ法
45	非イオン界面活性剤	< 0.005 mg/L	適	0.02	SPE-吸光光度法

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
47	有機物(TOCの量)	< 0.3 mg/L	適	3	全有機炭素計測定法
48	pH値	6.8	適	5.8 ^{以上} 8.6 ^{以下}	ガラス電極法
49	味	異常なし	適	異常でないこと	官能法
50	臭気	異常なし	適	異常でないこと	官能法
51	色度	< 0.5 度	適	5	透過光測定法
52	濁度	< 0.1 度	適	2	透過光測定法

備考) 検査結果の欄で【<...】は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

以下余白

水質検査結果書

WAL0277
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235(24)4427 FAX0235(24)4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	水質基準項目(25項目)
試料名称	及位水系
試料採取場所	交流センターこしき
試料採取日	令和8年6月18日 9:02
試料採取時の環境条件等	晴(前日 晴) 気温23.0℃ 水温19.4℃ 残留塩素0.5mg/L
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 令和8年6月19日

2 水質検査結果及び分析方法 平成15年厚生労働省告示第261号

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
1	一般細菌	0 個/mL	適	100	標準寒天培地法
2	大腸菌	不検出	適	検出されないこと	特定酵素基質培地法
6	鉛及びその化合物	0.003 mg/L	適	0.01	誘導結合プラズマ質量分析法
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	< 0.001 mg/L	適	0.01	イオンクロマトグラフ・ストカム吸光光度法
20	ペルフルオロ(オクタン-1-スルホン酸)(別名PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸(別名PFOA)	< 0.000005 mg/L	適	0.00005	SPE液体クロマトグラフ質量分析法
22	塩素酸	0.06 mg/L	適	0.6	イオンクロマトグラフ法
23	クロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.02	液体クロマトグラフ質量分析法
24	クロロホルム	0.002 mg/L	適	0.06	P&Tカスクロマトグラフ質量分析法
25	ジクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
26	ジブロモクロロメタン	0.002 mg/L	適	0.1	P&Tカスクロマトグラフ質量分析法
27	臭素酸	< 0.001 mg/L	適	0.01	液体クロマトグラフ質量分析法
28	総トリハロメタン	0.006 mg/L	適	0.1	P&Tカスクロマトグラフ質量分析法
29	トリクロロ酢酸	< 0.002 mg/L	適	0.03	液体クロマトグラフ質量分析法
30	ブロモジクロロメタン	0.002 mg/L	適	0.03	P&Tカスクロマトグラフ質量分析法
31	ブロモホルム	< 0.001 mg/L	適	0.09	P&Tカスクロマトグラフ質量分析法
32	ホルムアルデヒド	< 0.008 mg/L	適	0.08	誘導体化高速液体クロマトグラフ法
36	銅及びその化合物	0.028 mg/L	適	1.0	誘導結合プラズマ質量分析法
39	塩化物イオン	10 mg/L	適	200	イオンクロマトグラフ法

告示の番号及び項目		検査結果	判定	基準値	分析方法
45	非イオン界面活性剤	< 0.005 mg/L	適	0.02	SPE-吸光光度法
47	有機物(TOCの量)	< 0.3 mg/L	適	3	全有機炭素計測定法
48	pH値	6.8	適	5.8 ^{以上} 8.6 ^{以下}	ガラス電極法
49	味	異常なし	適	異常でないこと	官能法
50	臭気	異常なし	適	異常でないこと	官能法
51	色度	< 0.5 度	適	5	透過光測定法
52	濁度	< 0.1 度	適	2	透過光測定法

備考)検査結果の欄で【<...】は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

以下余白

水質検査結果書

WAL0278
令和8年6月25日

真室川町長 新田 隆治 殿

登録番号 国土交通大臣
及び環境大臣登録231号
株式会社 理研分析センター
統括管理者 代表取締役 菅原 誠之郎
〒997-0013山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235(24)4427 FAX0235(24)4429
水質検査部門管理者 佐藤 丈夫

水質検査の結果を下記の通り報告します。

1 対象試料の名称等

受託年月日	令和8年4月15日
水質検査の対象	クリプトスポリジウム等及び指標菌
試料名称	水道原水
試料採取場所	安楽城第一水源地
試料採取日	令和8年6月18日 11:00
試料採取時の環境条件等	晴 (前日 晴) 気温26.0℃ 水温20.8℃
試料採取者名	小倉大知
検査期間	令和8年6月18日 ~ 6月24日

2 水質検査結果及び検査方法 平成19年健水発第0330006号

通知の番号及び項目		検査結果	検査方法
1	大腸菌	不検出	特定酵素基質培地法・定性試験
2	嫌気性芽胞菌	0 個/100mL	ハンドフォード改良寒天培地-疎水格子フィルター法
3	クリプトスポリジウム	0 個/10L	捕捉・濃縮 メンブランフィルター 吸引ろ過-アセトン溶解法
	ジアルジア	0 個/10L	分離・精製 免疫磁気ビーズ法 蛍光抗体染色 直接蛍光抗体染色法
以下余白			